

科目名		呼吸器内科専門医養成講座	
科目責任者	矢 寺 和 博	(呼吸器内科学 教授)	
担当者	川 波 敏 則	(呼吸器内科学 准教授)	
担当者	山 崎 啓	(呼吸器内科学 講師)	
開講時期:	1～4年次	単位数:	2 単位
		時間数:	90分× 15 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>呼吸器内科専門医の取得を目指す。呼吸器内科専門医とは、幅広い知識と技能を身につけ、呼吸器の機能形態学、病理生理学、分子生物学、薬理学、遺伝学、疫学、症候学、診断学、治療学などに関する豊富な知識を有し、重要な専門的検査及び診断技術を取得し、広い範囲の呼吸器疾患の知識と理解、及び重要呼吸器疾患の臨床経験を有することに加えて、高度な医療倫理感を有する医師である。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 呼吸器疾患の病態を把握し、診断、治療ができる。</li> <li>2) 呼吸器内視鏡によって、診断、治療ができる。</li> <li>3) 肺機能検査を理解し、検査の必要性の判断、結果の解釈、診断、治療ができる。</li> <li>4) 胸部X線、胸部CTの所見から鑑別診断を挙げ、適切な追加検査により、適切な診断ができる。</li> <li>5) 他診療科医師からの相談にも適切に応じて適切な呼吸器診療を実行できる。</li> <li>6) 呼吸器疾患における臨床的な問題点を理解し、解決策を考え、実行できる。</li> <li>7) 呼吸器疾患の未解決な問題点を挙げ、新たな解決方法を策定できる。</li> <li>8) 呼吸器疾患における次世代の医療を理解する。</li> <li>9) 高度な医療倫理観を身に付ける。</li> </ol>			
● 評価方法	検討会でのプレゼンテーション内容 40%、討議への参加度・積極性 30%、課題レポート 20%で総合的に評価する。		
● 参考文献	講義の中で必要に応じて紹介する。		